

事務事業評価シート

事務事業名	市民活動保険事業	
担当部局名	担当室名	室長名
地域環境部	地域経営室	山口 敦司

(H.29)No.	1012	(H.28)No.	1012
会計区分	事業コード	025701	
一般会計	(中事業名)※予算書事業名		
款 総務費	市民活動保険事業		
項 総務管理費	(小事業名)		
目 地域振興費	市民活動保険事業		

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	5 未来につなぐ自立と協働による市政経営
	基本施策	1 協働のまちづくり
	施策	2 市民公益活動の促進

重点プロジェクト

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.28年度(事業量・取組実績)	H.29年度(事業量・取組計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
	H.28年度(事業量・取組実績)	H.29年度(事業量・取組計画)			
主な事業の実績・計画	公益活動補償制度の運用 ・保険料 1,875,040円 ・請求件数 8件 ・補償金額 197,263円	公益活動補償制度の運用	公益活動補償制度の運用	公益活動補償制度の運用	公益活動補償制度の運用

①直接事業費	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		1,875千円		2,070千円	2,070千円	2,070千円	2,070千円
内訳	国・県支出金						
(千円)	地方債						
その他()							
一般財源	0	1,875	0	2,070	2,070	2,070	2,070
人工数	職員	0.17人		0.17人	0.17人	0.17人	0.17人
	臨時職員等						
②概算人件費	0千円	1,275千円	0千円	1,275千円	1,275千円	1,275千円	1,275千円
①+②総事業費	0千円	3,150千円	0千円	3,345千円	3,345千円	3,345千円	3,345千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)

事故のケースによって補償対象とならない場合もあり、万能な補償ではないため、制度の趣旨の理解を求めていく必要があります。また、補償金額の増加に伴い、保険料金も増加していることから、制度内容について見直しを行いました。地域づくり組織や市民活動団体の活動促進のため、市民や団体等が安心して活動できる環境の整備に寄与しています。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】
継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)

継続(改善)

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)

補償制度について、市民の皆さんに理解いただけるよう取り組んでいきます。市民活動の範囲が広がる中で、補償対象などの契約内容は、契約年度ごとに必要に応じた見直しが必要とされています。平成18年4月より市民活動保険制度としてスタートし、平成22年4月、市民活動補償制度となり、平成28年4月より公益活動補償制度として見直しました。市民の方が安心してボランティア活動や地域活動を行えるための制度として定着しており、制度そのものは継続実施が求められると考えています。

6. 事務事業の取組に関する市の計画
名張市市民公益活動促進にかかるアクションプラン(平成26年10月策定)